

平成28年度 事務事業評価シート

<b>事務事業名</b>		水防用資材整備等(資材備蓄)					所管	都市づくり部 土木課		
<b>事務事業の概要</b>	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始] 昭和28年度	
		[小 柱]							[終了予定] - 年度	
		[施 策]								
	根拠法令等	法令(義務)		[法令等名]	水防法					
	事業対象	一般区民								
	事業目的	台風・集中豪雨による水災害から区民の生命及び財産を守る。								
	事業内容	水防管理団体として、必要な資器材を備蓄し、水害からの安全を確保する。 [水防用資器材] 土のう、シート、止水板、一輪車など								
委託の有無	なし		委託内容							
補助金の有無	なし									
<b>事務事業の実績</b>	種 別	指標の名称		(単位)	目標値 (30年度)	25年度	26年度	27年度		
	活動指標	水防訓練		回	1	1	1	1		
		土のう保有数		袋	3,000	3,000	3,000	3,000		
	成果指標									
	決算額 (単位:千円)					471	1,328	744		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				1,278	623	802		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				471	1,328	744		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				0	0	0		
		総経費				1,749	1,951	1,546		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0				
一般財源(区負担額)				1,749	1,951	1,546				
前回評価から改善した事項	なし									
<b>評価の視点</b>	評価	評価の理由								
	必要性	3	水防活動を円滑に行うために、資器材を備蓄する必要がある。							
	効率性	3	使いやすい資器材の選定により、水防活動の効率化に繋がっている。							
	手段の適切性	3	平時から水災害に備えることで、迅速な対応が可能となる。							
	目的達成度	4	不足した土のう等は補充し、水防活動に支障ないよう備えている。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		
水防活動を円滑に行うために、今後も事業規模を維持していく。							維持			